

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
二本松地域	二本松市	平成 2 8 年度～令和 2 年度	平成 2 8 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績 /目標
総人口	5 7 , 3 7 8 人	5 3 , 7 3 2 人	5 3 , 3 2 0 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2 4 , 3 9 6 人	2 5 , 0 8 6 人	34.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4 2 . 5 %	4 9 . 1 %	68.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口			%

※目標未達成の指標のみを記載。

## 2 目標が達成できなかった要因

### <合併処理浄化槽>

達成率（実績B／目標A）については、合併処理浄化槽等の処理人口が95.0%、処理人口普及率が95.7%となり、目標達成できなかった。

これは、合併処理浄化槽から公共下水道への切り替えが進んだことや、浄化槽区域における高齢化や過疎化が進み、市街地よりも人口減少が大きいことも一つの要因であると考ええる。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和7年度まで

### <合併処理浄化槽>

新設による浄化槽設置においては、本事業による補助制度の活用が図られているものと考えられる。

今後においては、目標とする合併処理浄化槽等の処理人口を精査するとともに、単独転換に伴う宅内配管工事費の補助金拡充の周知を図るなど、汲取便所使用世帯及び単独処理浄化槽使用世帯に対する合併処理浄化槽への転換に係る制度の普及啓発に努め、生活排水処理施設の整備について推進する。

### (都道府県知事の所見)

人口動態に注視し、汚水衛生処理人口の目標を精査するとともに、住民への普及啓発を行うなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。